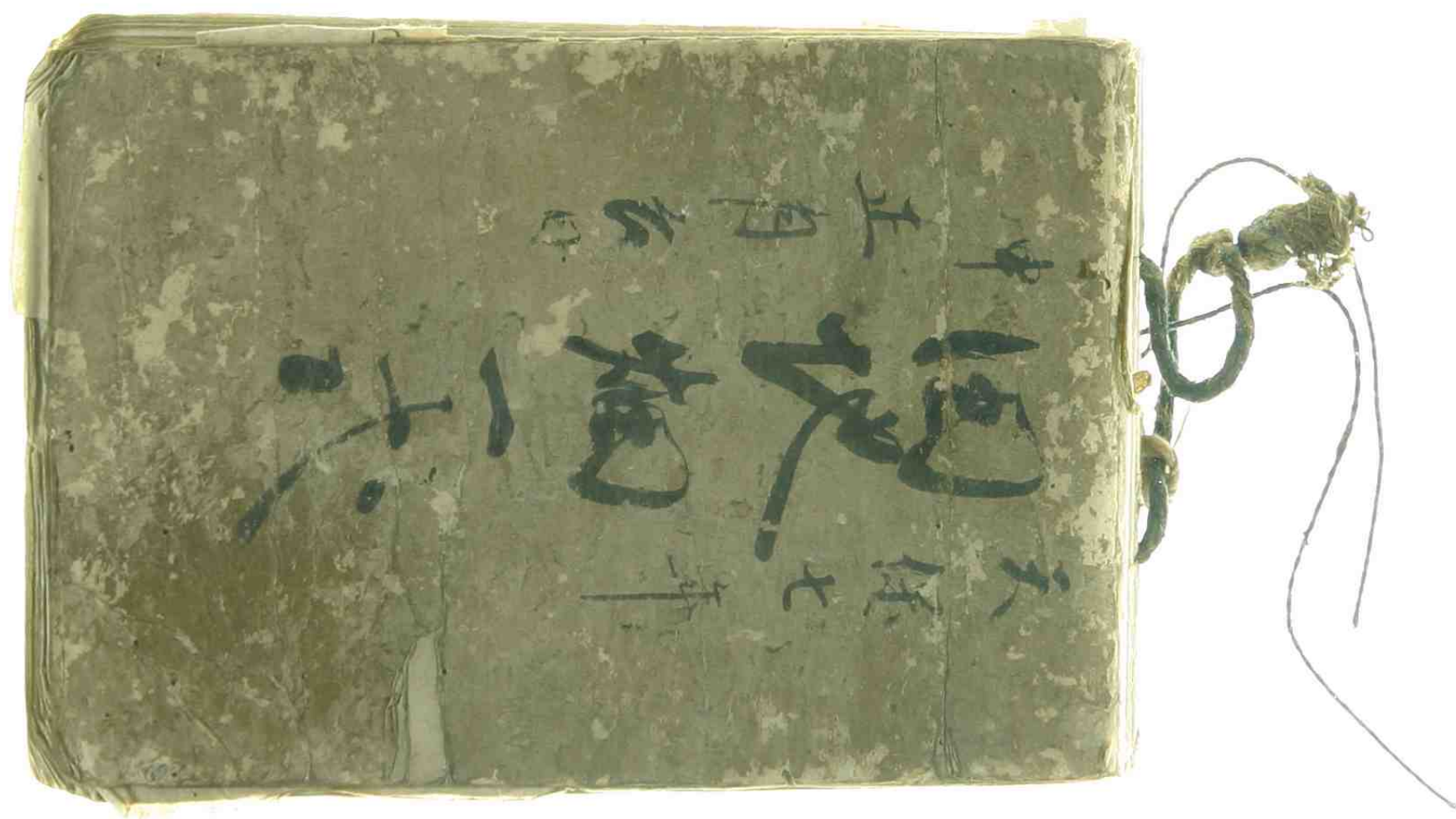
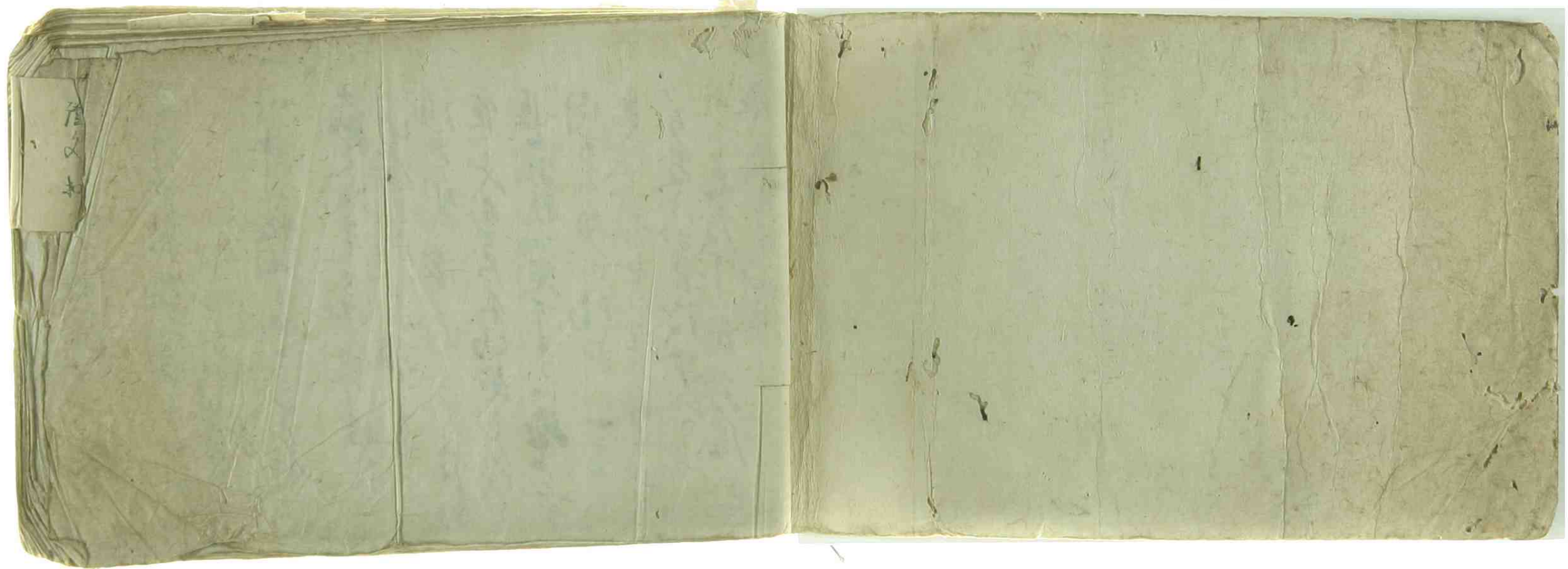




長崎大学附属図書館経済学部分館武藤文庫所蔵



長崎大学附属図書館経済学部分館武藤文庫所蔵

水戸藩文庫 煙卷文庫

一高野平村機機細高言在府
清次子有金

一川沖之板烟高言在府

右之烟是近世所持役者
此は度其洋に代銀三度月
法是水戸藩文庫にあり
宝文を月有切紙に便
進古紙切紙に寸山此上
内言ふ勿論此所一云
其紙中其紙の紙の一入
方々度其紙の紙の紙
紙の紙の紙の紙の紙
紙の紙の紙の紙の紙

澤主 墨華院

清人 良 因

文正十一年 丙寅

村上持成反

三河
下を反歩 古柳

嘉永二年
十月廿四日
村上天彦

右者今在左町大町下村
水石川河川中より河川
沿れり上は山沿河川中より

村上天彦

河川

河川

一高野半端河川

河川中より河川中より

河川中より河川中より

河川中より河川中より

河川中より河川中より

河川中より河川中より

河川中より河川中より

村上天彦

香波烟之

烟罗蔚然

石私不持烟鐵与建者人

江平以風雲明月爲改與之

毛氏於遠居所
作上八件

新教中二句傳世第一云

東坡先生集卷之五

方立
烟
渡
文
以
事

又化十年

对上称

張氏之印

一高郵平陽侯國

師上洞
王斗
齊
大
范

石交社の精進の心

子以爲
子以爲
子以爲

庚辰古國記

百一哭

廣弘明記卷之四

文化
子育
仙藏

附錄

新しき事なりお達せり此の事
御下り申す所は上
子月 小治元年
長崎

左の金證又三を
己の金證又

海濱十國知事

一上相高の程 訂集予張
石盛

いふ別

但代紙書入不事

信田永代書
山崎松久

左の金證者持込にお達せり此の事
家内より入る入るなり
此の事

乃指す事書入此の事
左の金證者持込にお達せり此の事
左の金證者持込にお達せり此の事
左の金證者持込にお達せり此の事
左の金證者持込にお達せり此の事

一字瓶高
河程
以五引
河某年張
石壁

右漢石人年六何年

天正四年八月

何々年しるは若お後少し
波の氣お遣をうるは上へ
来りて是々年静何程を
毎年何月某日所にお遣お細
下中に表お海より人々
の浪お難お裁きする未ふ海
より入り屋敷より来るは
のきよなる心より上の人
皆身のみかみ分ける名は
浪人お互村方役なり張の
居年一羽入り高の

子向

年
月
日
張

何集宛

萬壽一經

唐

乙

以之入

字
一畑地

地

右畑是近和子持世多又此
中博多河村之船旅江津渡り月日人
名云々

中
久

前より包取引請り月日
中博多河村之船旅江津渡り月日人
名云々

中
久

中博多河
村

中博多河

中博多河
村

以上一覽
柳ノ坂増根山

武カ

三カ分九匁又先得徳吉市
破ノ穀畑地
七カ七分武匁

右ノ御地ニ相納米ノ畑地
増根山共是ノ連米持仕者ハ
支村上和嘉治ハ相儀ノ御地
名米由仕留置下以米御地子
相并請至ノ物有同人分御地
立可及ノ儀

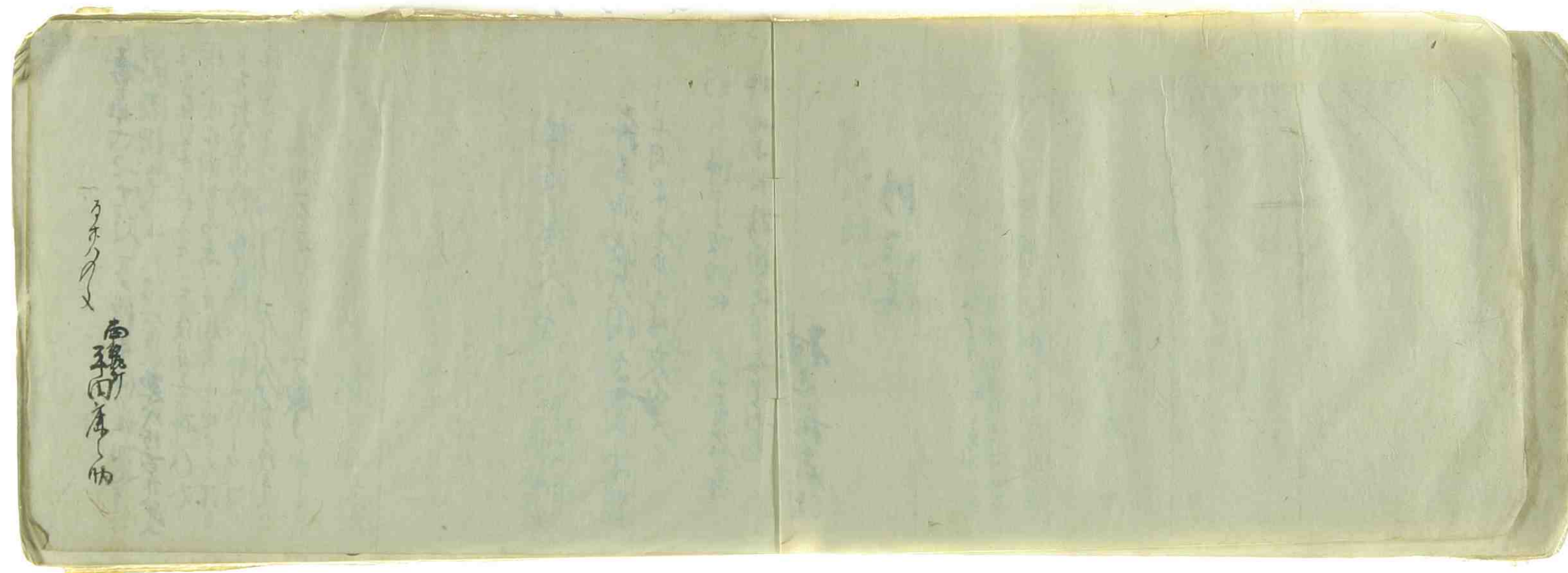
儀主
徳吉市

右ノ通取ノ儀ハ以米御地
相儀是ノ物去日取通ノ取
支網下ハ此取取仕以上

永永三年戊三月 村上和嘉治
支村上

木村田三郎重吉殿

南 藤田重吉殿



南
子
田
庫
物

嘉永二十七月
新平仲ノ叔細地、
漢源田式、中人仲八親心惠代坊百亦父
三子孫年三如之老、お族有委掛心大
同人候作調切易無、府鞠行多山々々限主
正取敷手因席へ而、障設張又々々々温、
係八十月才々お物、左、右、今所年々ハ
竹方分振細一石并、中、お殿、中

讀後評文

但百面壁成金
數行列一和牌

一、平水師渡水南，今六月廿八日
清上兩軍平水九月冬發

一 日 沖 板 細 紙 高 寺 名 符
佛 堂 崇 德 寺 寺 名 符

一 下 毛 衣 步 古 細
 清 也 多 非 七 方 方 九 九

石名物志北に在遠寺に弘安
寺の傍に溪谷城石取公室又諸
村方徳徳向（表名前
地智之母七年）分市年貢諸公役取
少勤之殿石地取并内介取諸公
寺の傍に高屋金溪谷證文仍と并

嘉永六年正月

村上春樹

平田康之助

十月廿七日 烟子 俗名 古 烟子
以上一覽

三折平今字渡瀬
丁田北八井水合符

沖年黄米 五斗九升 五合 五勺

同字 沖子 坂
一 烟地 五石 符

沖地子根 移 七斗 三升 五合

右 此地 沖子 坂 沖子 坂 沖子 坂
西折 沖子 坂 沖子 坂 沖子 坂
同人名 沖子 坂 沖子 坂 沖子 坂

七十月 日 續
村上 彦 彦 彦

右 此地 沖子 坂 沖子 坂 沖子 坂
西折 沖子 坂 沖子 坂 沖子 坂
同人名 沖子 坂 沖子 坂 沖子 坂

平田 彦 彦 彦

沖子 坂 彦 彦 彦

右 此地 沖子 坂 沖子 坂 沖子 坂
西折 沖子 坂 沖子 坂 沖子 坂
同人名 沖子 坂 沖子 坂 沖子 坂

沖子 坂 彦 彦 彦

同新

細地 三斗 五升 五合 五勺

沖地 坂 彦 彦 彦

十月廿八日 田代 以上一覽

田代 八味散合符

計年貢米 五斗九升六合

田字 沖板 一 田代 五石符

沖代子根 杉 七斗三升六合

田代 沖板 五石符 西條町 五斗九升六合 田代 沖板 五石符 田代 沖板 五石符

十月廿八日 田代 沖板 五石符

田代 沖板 五石符 田代 沖板 五石符 田代 沖板 五石符

田代 沖板 五石符

田代 沖板 五石符

田代 沖板 五石符 田代 沖板 五石符

田代 沖板 五石符

田代 沖板 五石符

以上一頁

高野寺々々字津板

一丁と腐安古畑より年々採谷

御地多浪七分六厘九厘

石地松林有るはれけ五田能所
年因所助長渡り月同八分前
清切替り山根山顔中より

卯 十月 湯

村上三郎重信

但名系判押

前年地也松林有るはれけ五田能所
年因所助長渡り月同八分前
清切替り山根山顔中より

年因所助

御地湯

十月より有通も湯も中より

頁

一丁と腐安古畑より年々採谷

石地松林有るはれけ五田能所
年因所助長渡り月同八分前
清切替り山根山顔中より

右通中より月け渡り谷中より

卯 十月

湯

村上三郎重信

豊前村々
中田三郎康記

りて一頁

一トニ端書 乙未年春
古細

存此形少後書
其国席の海濱及び舟方より
取らるる物なり

卯二月 付三條書

沖は湯

中田三郎康記

ある年二月十日
坊主の親に物あり

りて一頁

一字
一五細由時秋本種附より

中田三郎康記

ある年四月十日
村とわが海濱及び舟方より
取らるる物なり

卯二月

源藏 下

ある年四月十日
村とわが海濱及び舟方より
取らるる物なり

中島町
村上如左下

あるをね遠き所なり

改
成
下

森田二子急使

けしき

一字
柳坂根山 祖山

一同 祖山より来る

一字
柳坂根山 祖山より来る

あるは止む所なりけり
之所由るは縁山より同人名なり

けしき

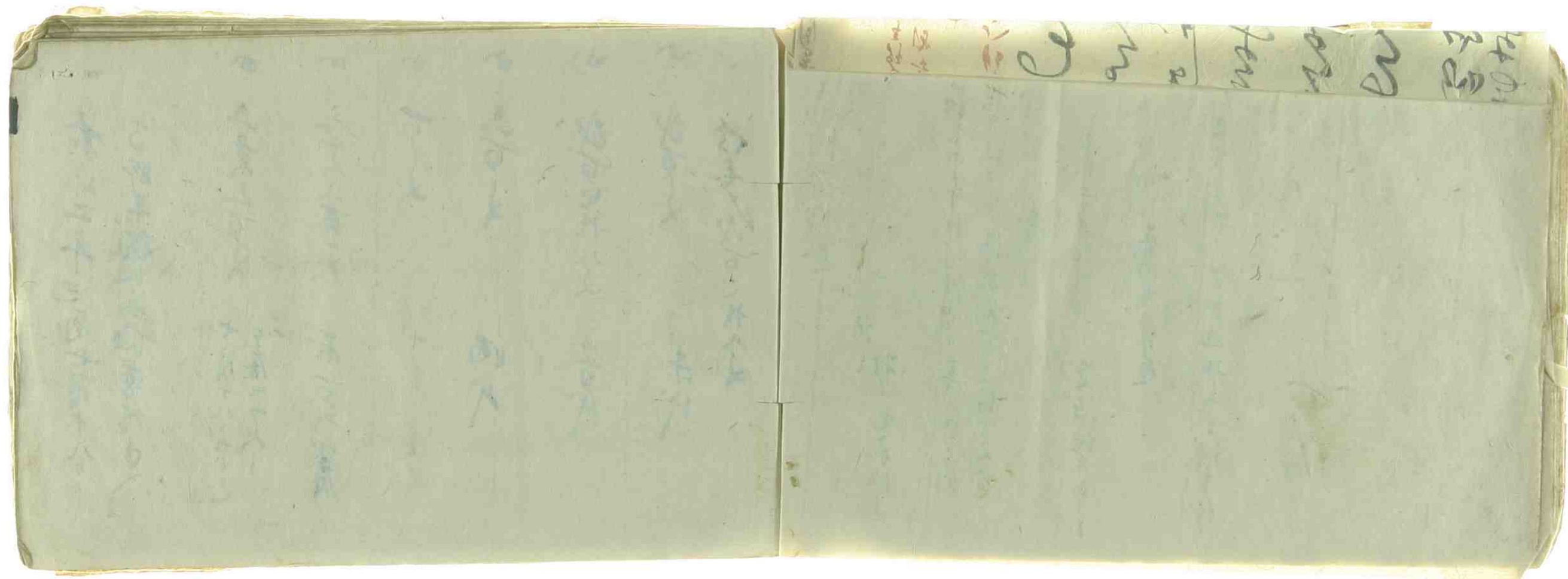
村上如左


あるは常川流し年々けしき
後天後天と相細くしけり

明治二年己七月
川崎人
長瀬徳吉印

森田大之助

あるはけしき
此等けしきより個々けり



長崎大学附属図書館経済学部分館武藤文庫所蔵

嘉永二年己酉七月十八日
高野平畑地石垣番付入

小 六 貴 三 百 文

七月十八日
早稲廿七人

小 三 貴 八 百 文

石垣番付入

小 百 文

ちりり

小 百 文

酒代

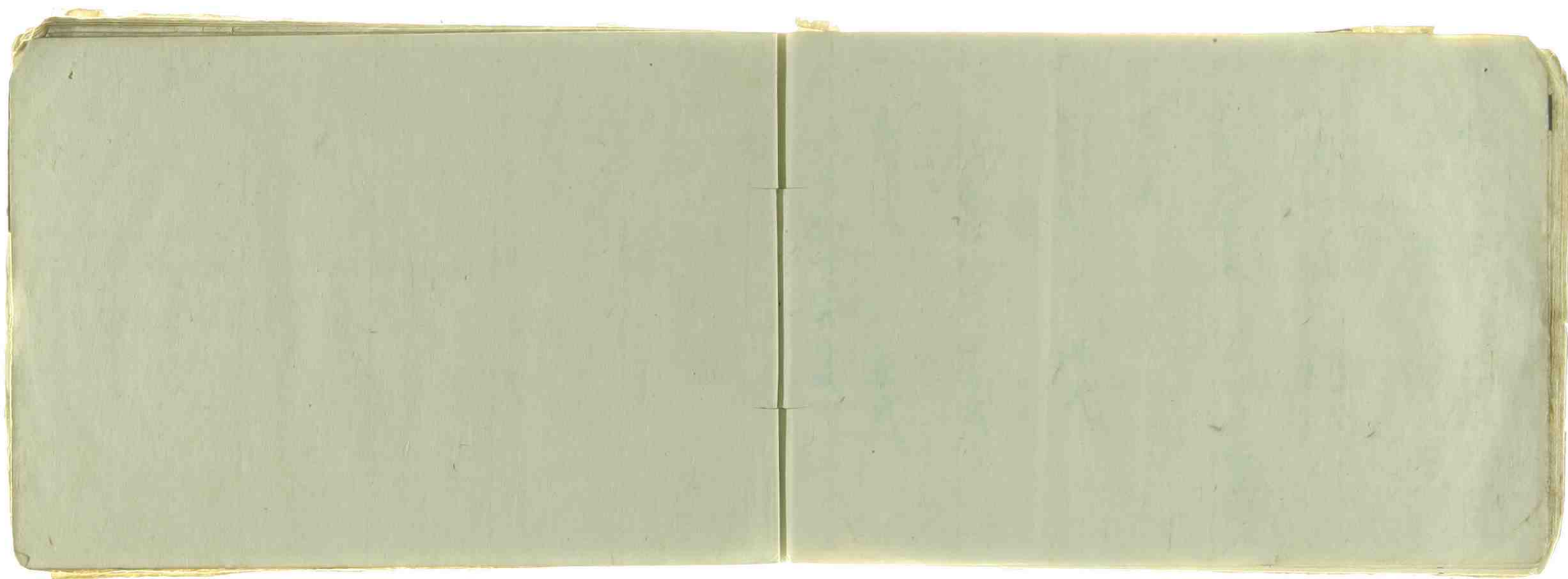
小 或 百 文 拾 文

米代

小 或 百 文

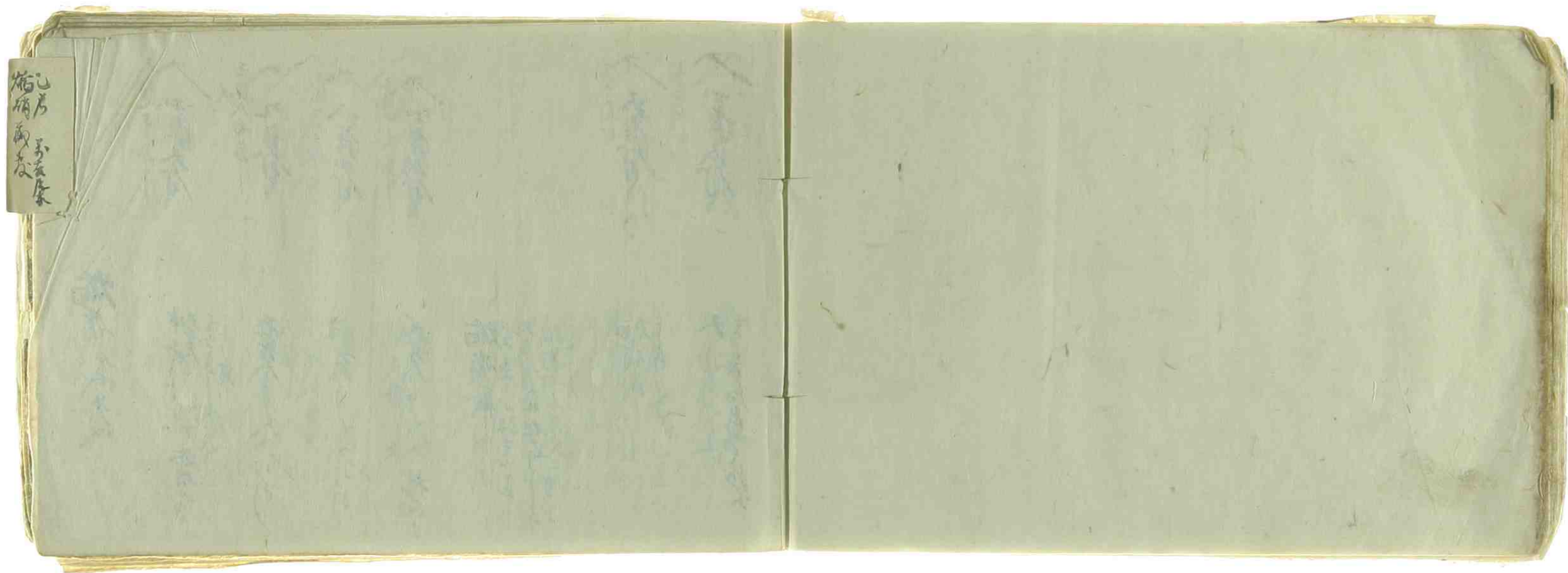
米代

小 拾 文 或 百 文 拾 文



長崎大学附属図書館経済学部分館武藤文庫所蔵





長崎大学附属図書館経済学部分館武藤文庫所蔵

編入蔵書
乙卯 子未

煇碩蔵書

天保中
煇碩蔵書

天保八
煇碩蔵書

天保九
煇碩蔵書

天保十
煇碩蔵書

煇碩蔵書
天保十一年

煇碩蔵書
天保十一年

煇碩蔵書
天保十一年

煇碩蔵書
天保十一年

煇碩蔵書
天保十一年

煇碩蔵書
天保十一年

煇碩蔵書
天保十一年

天保十
煇碩蔵書

天保十
煇碩蔵書

天保十
煇碩蔵書

天保十
煇碩蔵書

煇碩蔵書
天保十一年

煇碩蔵書
天保十一年

天保十
煇碩蔵書

煇碩蔵書
天保十一年



長崎大学附属図書館経済学部分館武藤文庫所蔵

新刊

弘治二年

七月

入
羅
下

牛乳地子入

廿四

長川町と書く

入

三
つ
あ
り
の
入
り

丁巳年

子



弘化三年

七十四

入
子
子

一

入彀

七

華山先生

古川河

高田

朝乞上
日人子

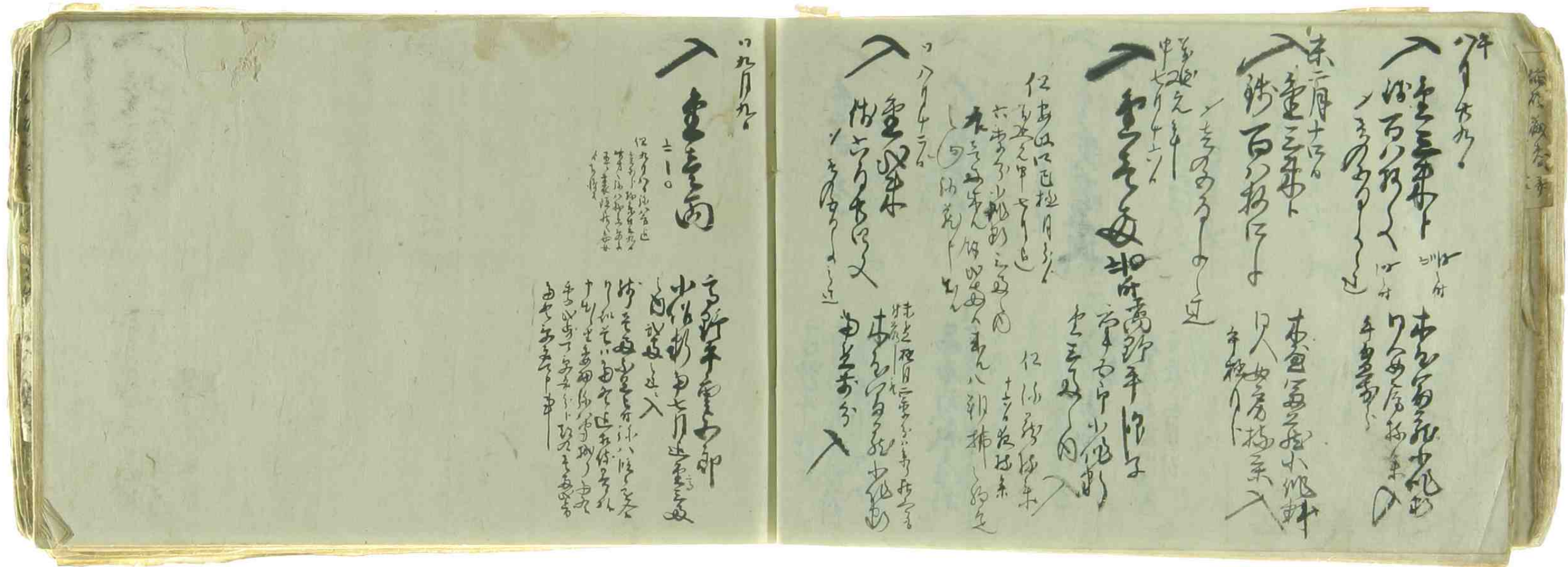
卷之五

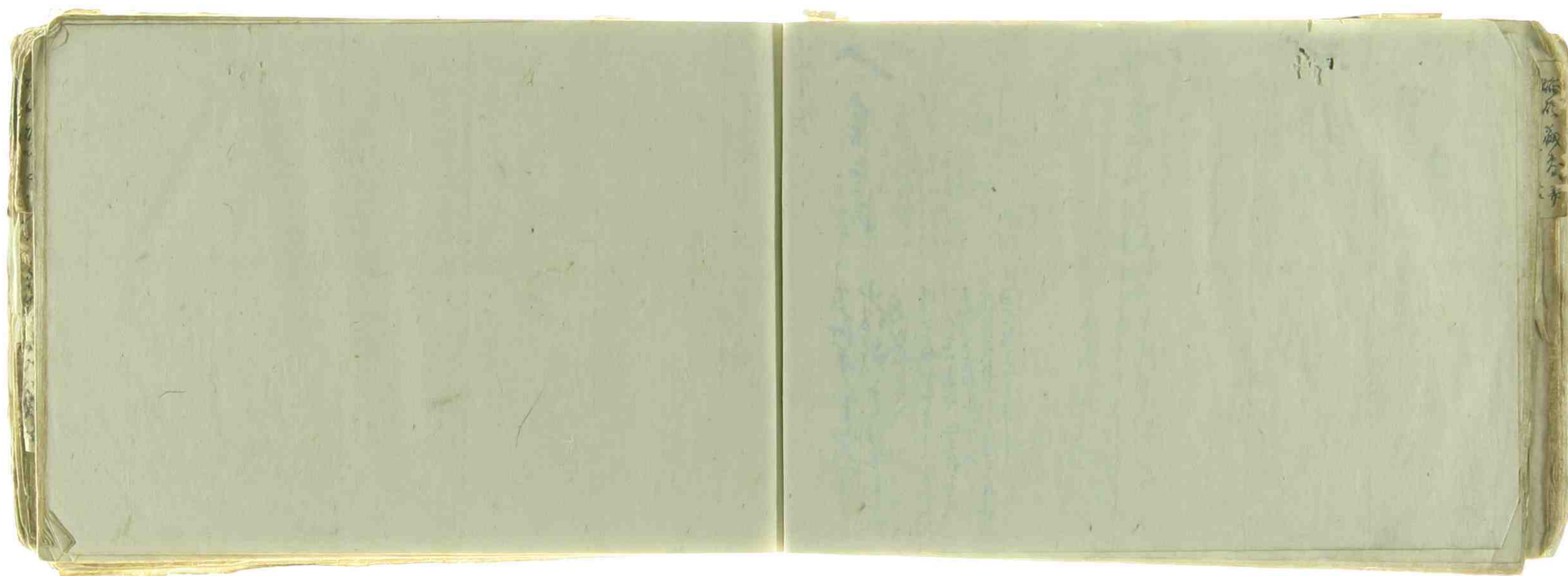
之

三

古川町にあり
美濃郡永平
寺にあり
恒生寺にあり

Handwritten Japanese text in cursive (sōsho) style, organized into columns. The text appears to be a ledger or account book, with entries often preceded by arrows (→) and some entries enclosed in circles. The right page has a small label at the top right: 徳川蔵書印. The left page has a small label at the top left: 徳川蔵書印. The text is written on aged, slightly discolored paper. The right page has a small label at the bottom right: 徳川蔵書印. The left page has a small label at the bottom left: 徳川蔵書印.





長崎大学附属図書館経済学部分館武藤文庫所蔵